

## 令和4年度第2回放送番組審議会

### ■開催日時

令和4年12月8日(木) 14:00~16:00

### ■開催場所

秋田ケーブルテレビ 会議室

### ■出席委員(9名)

放送番組審議会委員長 景山 陽一  
放送番組審議員 服部 洋之  
永瀬 幸子  
清水川 裕一  
時田 修  
小川 顕  
栗原 エミル  
加藤 光平  
倉田 寛行  
(順不同・敬称略)

### ■事務局出席者

代表取締役社長 末廣 健二  
取締役兼コーポレート本部長 飯島 紀之  
クリエイティブ本部長 高橋 伸明  
クリエイティブ副本部長 田中 康司  
クリエイティブ本部マネージャー 斉藤 洋樹  
クリエイティブ本部サブマネージャー 小林 拓也  
TEAM CNA CREATION 樋渡 大基  
コーポレート本部 石岡 美香

### ■議事

- ・事務局からの報告事項
- ・自主放送番組についてのご意見

### ■視聴課題番組

番組名
① 男鹿市立釣竿学園 爆釣クラブ 2022 シーズン #7
② 秋田竿燈まつり 2022 ダイジェスト
③ 第9回 秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン! 仙北大会

### ■放送番組審議会委員からのご意見

#### 【①男鹿市立釣竿学園 爆釣クラブ 2022 シーズン #7】

- ・単なる釣り番組ではなく、環境問題を考えた番組でもあり、とてもよい。
- ・視聴者としては釣り番組であれば、魚が釣れたところを見せてほしい。(番組内では釣れなかった)
- ・海洋ゴミ問題など、釣人へのマナー向上に役立っている番組。
- ・海洋ゴミやそのゴミを利用して釣りの道具を作るなど、テーマや企画がとてもよい。
- ・出演者が帽子をかぶっていたりして、表情が見えなかったのが見なかった。
- ・屋外でのロケであった部分もあるが、音に圧がないように感じた。聞き取りづらい部分があった。

#### 【②秋田竿燈まつり 2022 ダイジェスト】

- ・ナレーションはとてもよかったものの、もっと静と動のメリハリを取り入れてほしい。
- ・竿燈祭りを最初から最後までの流れで見たことがなかったので、その流れが見られてよかった。
- ・アップでの映像が少なかったのが、差し手の表情がもっと見えたかった。
- ・竿燈祭りの様子だけではなく、差し手のインタビューなどを差し込んでほしかった。
- ・3年ぶりに開催されたので、もっと3年ぶりの思いや、竿燈に対する熱などを取り入れて欲しかった。
- ・竿燈祭りの歴史や伝承を取り入れた事はよかった。
- ・マスクがあるのは仕方ないが、もっと生き生きとした表情が見たかった。

#### 【③第9回 秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン! 仙北大会】

- ・子供部門も交代するシーンも含めて映してほしい。
- ・地域スポーツを放送することは、地域密着のケーブルテレビだからこそ出来る番組だと思う。
- ・SNSと連動することなど工夫していると感じた。
- ・周囲の歓声や声援などが解説と一緒にあればよかったと思う。
- ・たくさんカメラを使ったカメラワークがよい。
- ・ロードマップ全体やランドマークの情報表示等視聴者にわかりやすい情報が画面のなかに欲しい。
- ・順位などを視覚的に出してほしい。